

**診療用放射性同位元素使用器具・診療用放射性同位元素・
陽電子断層撮影診療用放射性同位元素設置予定届**

年 月 日

(あて先)

一 宮 市 保 健 所 長

病院 所在地

(診療所)

名称

管理者氏名

診 療 用 放 射 性 同 位 元 素 使 用 器 具
次のとおり 診 療 用 放 射 性 同 位 元 素 を 備 え ま す 。
陽電子断層撮影診療用放射性同位元素

1 診療用放射性同位元素使用器具、診療用放射性同位元素、陽電子断層撮影診療用放射性同位元素に関する事項	種類								
	形状								
	年内の使用予定数量 (ヘクレル)								
	最大貯蔵予定数量 (ヘクレル)								
	1 日の最大使用予定数量 (ヘクレル)								
	3 月間の最大使用予定数量 (ヘクレル)								
2 従事する医師又は歯科医師	職種	氏名	放射線診療に関する経歴						
3 予定使用開始時期			年 月 日						

4 使用室等の放射線障害の防止に関する構造設備の概要	使用の場所		使用室・治療病室・ その他（ ）
	構造の種類		耐火構造・不燃材料・ その他（ ）
	操作室 ※		有 ・ 無
	使用室等の区画	診療室	有 ・ 無
		準備室	有 ・ 無
		待機室 ※	有 ・ 無
	使用室等の天井、床、壁、出入口の扉、窓等のしゃへい		
	出入口の数		箇所
	標識を付ける箇所		有 ・ 無
	汚染されるおそれのある部分の措置	突起物、くぼみ及び仕上材の目地等のすきま	有 ・ 無
		内部の壁、床等の表面	有 ・ 無
	汚染検査用測定器		有 ・ 無
	汚染除去のための器材		有 ・ 無
	洗浄設備		有 ・ 無
	更衣設備		有 ・ 無
5 貯蔵施設の放射線障害の防止に関する構造設備の概要	貯蔵施設の種類		貯蔵室・貯蔵箱
	貯蔵施設のしゃへい		
	貯蔵室の構造	耐火構造	
		特定防火設備に該当する防火戸（扉、空調ダクト等）	有 ・ 無
		出入口の数	箇所
		閉鎖設備	かぎ・その他（ ）
		標識を付ける箇所	有 ・ 無
	貯蔵箱等の構造	耐火構造	
		閉鎖設備	かぎ・その他（ ）
		標識を付ける箇所	有 ・ 無
	貯蔵	貯蔵容器のしゃへい	
		空気汚染のおそれのある放射性同位元素のための容器の有無及び構造	

	容器の構造	液体状の放射性同位元素を入れる容器の有無及び構造				
		標識を付ける箇所		有 ・ 無		
		貯蔵する放射性同位元素の種類及び数量の表示		有 ・ 無		
	受皿、吸収材等の汚染拡大防止設備及び器具			有 ・ 無		
6 運搬容器の放射線障害の防止に関する構造設備の概要	運搬容器のしゃへい					
	空気汚染のおそれのある放射性同位元素のための容器の有無及び構造					
	液体状の放射性同位元素を入れる容器の有無及び構造					
	標識を付ける箇所			有 ・ 無		
	運搬する放射性同位元素の種類及び数量の表示			有 ・ 無		
7 廃棄施設の放射線障害の防止に関する構造設備の概要	廃棄施設のしゃへい					
	排水設備	種類	種類			
			個数			
			排水監視設備	有 ・ 無		
		材料（漏水・浸透・腐食しにくいもの）				
		構造設備	排液流出調節装置	有 ・ 無		
			排液の採取、濃度の測定ができる設備	有 ・ 無		
			開口部の構造			
			標識を付ける箇所	有 ・ 無		
	排気設備	種類				
		個数				
		排気監視設備		有 ・ 無		
		材料（漏気・腐食しにくいもの）				
		汚染空気の広がりの防止措置		有 ・ 無		
		標識を付ける箇所		有 ・ 無		
	焼却炉設備	焼却炉	種類			
			個数			
			気体が漏れにくい構造			
			灰が飛散しにくい構造			
			排気設備との連結	有 ・ 無		
			焼却残さの搬出口の廃棄作業室との連結	有 ・ 無		
		廃棄	汚染されるおそれ	突起物、くぼみ及び仕上材の目地等のすきま	有 ・ 無	

8 使用室等の放射線障害の防止に関する予防措置の概要	作業室	のある部分の措置	内部の壁、床等の表面	有 ・ 無			
		フード、グローブボックス等（排気設備との連結）		有 ・ 無			
		標識を付ける箇所		有 ・ 無			
	汚染検査室	位置（出入口付近等）					
		汚染されるおそれのある部分の措置	突起物、くぼみ及び仕上材の目地等のすきま	有 ・ 無			
		内部の壁、床等の表面	有 ・ 無				
		洗浄設備及び更衣設備		有 ・ 無			
		汚染検査用測定器		有 ・ 無			
		汚染除去のための器材		有 ・ 無			
		洗浄設備の排水設備との連結		有 ・ 無			
		標識を付ける箇所		有 ・ 無			
	保管廃棄設備	外部と区画された構造					
		閉鎖設備		かぎ・その他（ ）			
		保管廃棄容器	耐火構造				
			空気汚染のおそれのある放射性同位元素のための容器の有無及び構造				
			液体状の放射性同位元素を入れる容器の有無及び構造				
			標識を付ける箇所	有 ・ 無			
		標識を付ける箇所		有 ・ 無			
	管理区域	施設別区分		使用室	貯蔵施設	廃棄施設	放射線治療病室
				有・無	有・無	有・無	有・無
				有・無	有・無	有・無	有・無
		管理区域のしゃへい		管理区域の境界における実効線量 1.3 ミリシーベルト／3 月以下・超			
	その他	注意事項を掲示する箇所		有 ・ 無			
		敷地内の境界等における防護		敷地内居住区域及び敷地の境界における実効線量 250 マイクロシーベルト／3 月以下・超			
		患者の被ばく防止		病室における実効線量 1.3 ミリシーベルト／3 月以下・超			
		放射線診療従事者等の被ばく防止等		外部被ばくを少なくする措置 有・無			
				被ばく線量測定器 有・無			
		陽電子断層撮影診療に関する安全管理に専ら従事する診療放射線技師 ※		氏名			

	安全管理の体制の確立を目的とした委員会等の設置 ※	有 ・ 無
--	---------------------------	-------

(注意)

上記「※」印のある部分については、陽電子断層撮影診療用放射性同位元素を使用する場合にのみ記入してください。

添付書類

- 1 隣接室名、上階及び下階の室名並びに周囲の状況を明記した診療用放射性同位元素使用室、陽電子断層撮影診療用放射性同位元素使用室、貯蔵施設、廃棄施設及び治療病室の平面図並びに側面図
- 2 しゃへい計算書
記入上の注意
 - (1) 管理区域を明示してください。
 - (2) 線源からの画壁等の外側までの距離並びに防護物の材料及び厚さを記入してください。
 - (3) 画壁等の外側の放射線量率については、画壁等の外側の最も近接した点で、通常の場合の最大量の使用（貯蔵、廃棄）状態を想定したときの計算値とその計算式を記入してください。計算責任者の所属、職及び氏名を記入してください。
- 3 陽電子断層撮影診療用放射性同位元素を使用する医師又は歯科医師については次に掲げる書類
 - (1) 常勤職員であることを証明する書類
 - (2) 陽電子断層撮影診療に関する安全管理の責任者であることを証明する書類
 - (3) 核医学診断の経験を 3 年以上有していることを証明する書類
 - (4) 陽電子断層撮影診療全般に関する所定の研修を終了していることを証明する書類
- 4 陽電子断層撮影診療に従事する診療放射線技師について陽電子断層撮影診療に関する所定の研修を終了していることを証明する書類